

# 「リケジョ」増やせ!

6/14  
富山

## 富大女子学生 中高生に魅力紹介

理系で活躍する女性「リケジョ」を増やそうと、富大は、現役女子大学院生が中高生向けに理系の魅力を伝える取り組みを始めた。学生4人が13日、「スマート・ポリネーター」に任命された。4人は講演会やオープンキャンパスを通じて、科学の楽しさを紹介。大学側は理工系へ進学する学生の確保を目指す。同様の活動は北陸3県では初めてという。

スマート・ポリネーターは造語で、富大の男女共同参画を推進するフレーズ「スマート」と、花粉を運んで受粉させるミツバチなどの動物を意味する「ポリネーター」を組み合わせた。

## 北陸初、4人を任命



スマート・ポリネーターの任命書を受け取る  
—富大五福キャンパス

富大男女共同参画推進室によると、これまで産休、育休から復帰した研究者に対する研究費の助成や短期留学の補助、保育場所の整備を進めてきた。ただ、昨

年度の理系女子学生の割合は5年前と比べわずか2%増の30・9%にとどまっている。現状を打破しようと中高生と年齢の近い学生が生の状況を伝えていきたい」と意欲を見せた。

4人は8月のオープンキャンパスで中高生の相談にのったり、講演会、座談会で、「リケジョ」の魅力を発信していく。声を伝える「スマート・ポリネーター」プログラムを企画した。5月に公募を行い、理系大学院1年と4年の4人が選ばれた。任命式では、男女共同参画担当の鈴木基史理事が任命書を手渡し、「若い力で固定観念を破ってほしい」と激励。理工学教育部生命工学専攻の大学院1年下村文香さんは、「理系だからこそできる、ものづくりの楽しさを伝えていきたい」と話した。



## 任務は「理系女子」獲得

富大女子院生4人  
中高生に魅力PR

同大五福キャンパス(富山市五福)で行われた任命式後、メンバーで大学院理工学教育部1年の下平文香さん(23)は「研究の楽しさを伝えていきたい」と笑顔で話した。

同大によると、2017年度の女性比率は、全学部では41・6%だが、理学部と工学部になると19・1%にとどまる。同大男女共同参画推進室の市田路子室長は「スマート・ポリネーターが女子中高生の目標になつてもうえれば」と期待を込めた。

6/14  
富山大五福キャンパスで行われた任命式(13日、富山市五福)